



ぬりんちゅ つうしん

塗人通信

☆トーチンリフォームがお客様に贈る 新感覚のニュースレター☆

激旨ランチ 食べある日記 うなぎ ふぐ 一進

北里大学病院の向かいにある和食屋さん、「うなぎふぐ一進」をご紹介します。

ランチタイムには並ばないと入店できない事もある人気店です。

ふっくらと香ばしく焼き上げられたうなぎに、甘さを抑えたたれ。

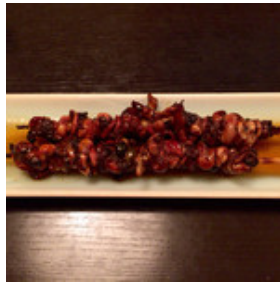
少し硬めに炊きあげられた御飯との相性は抜群です♪

普段食べている、スーパーで買ってきたうなぎとは完全に別物！

肝焼きは独特の歯ごたえと、肝の苦みがクセになる逸品です。

店名に、うなぎ、ふぐ、とありますが、うなぎしか食べたことがありません。

なので、お薦めは、うなぎと肝焼きだったのですが、このお店でふぐを食べたことがあるよ、という方が居ましたら感想を聞かせて下さい(^-^)



住所 相模原市南区
麻溝台1-2-5
電話 042-748-7117
ランチ予算
1000円～4000円
おすすめメニュー
うなぎ 肝焼き

古書探究

旅猫レポート 著・有川浩

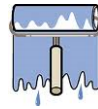
主人公のサトルは、元野良猫の相棒猫のナナを連れて、懐かしい人々を訪ねる旅に出る。

旅の目的は、ナナの新しい飼い主を捜すこと。サトルは事情があり、ナナを買い続ける事が出来なくなってしまったのだが、理由はネタバレになるのでここで明かせません。

旅先で、家業を継いだものの妻が家出中の幼馴染、今や立派な農業家となった中学時代の親友など多くの人との再会を果たしますが、中々飼い主は見つからない・・・。

物語の中盤には、結末がうっすらと見えてくるので、身構えてはいたのですが、クライマックスは

あふれる涙をこらえる事が出来ませんでした。温かくも切ない感動の物語です。



塗装屋社長が雨漏りを考える 塗る事よりも大切な事 No.11



今回のテーマは「モルタル外壁のクラック」についてです。クラック=ひび割れ、と考えて下さい。モルタルの外壁にとって、クラックは避ける事の出来ない宿命の様なものです。

クラックは大きく分けて2種類に分類できます。0.3mm以下のクラックを「ヘアークラック」 0.3mmを超えるクラックを「構造クラック」と呼びます。国土交通省の定めにより呼び方が指定されています。

写真・1のような、ヘアークラックの場合は建物に悪い影響を与える事は殆どありません。外壁が微量の雨水を吸い込む事は考えられますが、緊急性は無いと考えられます。

しかし、写真・2のようにしっかりと隙間が確認出来るようなクラックが発生した場合は要注意です。

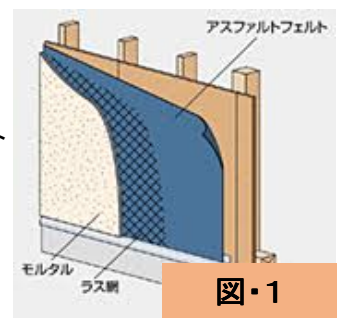
基本的な考え方としてですが、「クラック=雨漏り」ではありません。図・1のように、モルタルの奥側には、アスファルトフェルトと呼ばれる防水紙が内在しています。このアスファルトフェルトの機能によって雨漏りはしないので、モルタルがどんなに割れても、アスファルトフェルトに施工上の問題が無く、無傷であったならば、雨漏りはしないという事になります。

しかし、写真・2のような構造クラックを長期間放置してしまうと、モルタルの劣化が進み、内部のアスファルトフェルトにも影響を与える可能性が高くなってしまいます。写真・3のように、浮き上がる様になってしまうと手遅れで、高額な工事となってしまいますので、早めの対応を心掛けると良いと思います。

写真・1



写真・2



図・1

写真・3





豆 知 識



～焼きそばUFO～

インスタント焼きそばUFOといえ、国民食と言っても過言では無い程に浸透していると思えますが、UFOの意味はご存知ですか？



未確認飛行物体を英語で「Unidentified Flying Object」その頭文字をとって「UFO」と答えてしまいがちですが、これは不正解です。

正しくは「旨いソース 太い麺 大きいキャベツ」の頭文字をとって UFO なんですよ。

太いの F が若干気になりますが、そこは無視します(笑)

因みにUFOと人気を二分する「ペヤングソース焼きそば」ですが、主に関東で人気があるようで、関東ではペヤング、関西ではUFO、といった構図が出来ているようです。

因みにその2、未確認飛行物体のUFOを「ユーフォー」という日本人だけで、英語圏の人達は「ユー エフ オー」と発音するようです。考えてみれば、USAを「ウーサ」だとかDNAを「デーナ」とは読まないですからね～(^_^;)

現場の本音をぶっちゃけます！

～現役職人営業マン

田中あきらの奔走日記～



次回から始まる新コーナーの告知をさせていただきます！
今年の春から、従業員の1人が現場作業と営業を掛け持ちしております。

入社7年目、22歳の「田中あきら」という者でして、カンの良い方はお気づきかもしれませんが、社長の息子で御座います。20年後には経営者としてトーシンリフォームを切り盛りしている予定です、現在は現場作業をはじめ、営業や経営の勉強をしております。

次回からは本人がコラムを担当しますので、内容は不明ですが、楽しい内容になるかと思えます。是非、ご期待ください！



-塗人-てっちゃんこと
社長の田中です



マイブームは
「空調服」

最新の工事写真を更新して
いるホームページが大好評です。

過去の施工例も満載！

毎日たくさんのアクセスを

いただいております！

是非ご覧ください

塗人コラム ☆ペンキ屋社長のお仕事日記☆

No42 「自然は凄い」

自然は凄い、と言われると、自然の驚異や、自然の圧倒的なスケール感、の様なものを想像されるかもしれませんが、今回の話題は自然塗料や自然建材についてです。

自然塗料というと、「オスモカラー」と言うウッドデッキなどに塗る塗料が有名です。木目を生かした仕上げの塗料です。

しかし、ウッドデッキに塗る塗料として最も有名な塗料は「キシラデコール」だと思います。キシラデコールは自然塗料ではない、化学的な合成塗料で、普通の塗料です。

では、自然塗料と科学的な塗料はどちらが優れているのでしょうか？

自然塗料は価格が高く、環境や人体に優しいが、耐久性がイマイチと考えられているようです。しかし、そんなことはありません。キシラデコールと比べると、オスモカラーはかなり高額なのですが、高額になった分、耐久年数もオスモカラーの方が格段に耐久性が上です。

塗装工事は塗料代金よりも、職人の手間(作業料金)の方が高いので、費用耐効果を考えると、高価な塗料を選ぶ方がお徳になると言えます。

自然建材と言うと、漆喰や珪藻土などの主に内装に使用するものが多いのですが、屋根にも自然素材の商品があります。

ディーブルーフイングと言う鋼板に天然の石粒を付着させた屋根材です。耐久性が素晴らしく、表面が石なので、ほとんど劣化をしません。製造メーカーの提示する屋根の耐久年数は50年以上と超高耐久です。自然素材でなければ、この様にはいきません。

余談ですが、バイクに乗る人達は皮ジャンを好んで着用していますが、格好が良いだけで着ているわけではありません。バイクで事故を起こした時、身体と道路が接触する事により強い摩擦が生じる事があります。

その摩擦に対する強度は、動物の皮が最強なんだとか。化学の進歩した現在であっても、繊維では天然皮に及ばないんです。



神奈川県知事許可(般-30)第79168号

(株)トーシンリフォーム

相模原市南区下溝2078-9

TEL 0120-775-388

お見積り無料！お気軽にお問い合わせください！